

株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所(市場第一部)
証券コード	4318
株式公開日	2001年10月23日
事業年度	4月1日~翌年3月31日
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人・ 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(フリーダイヤル)
1単元の株式の数	100株
発行済株式の総数	19,098,576株(2019年3月31日現在)
公告の方法	電子公告とする 公告掲載URL https://919.jp/ ※ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行う

【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でのお支払いいたします。

本誌記載記事に関するお問い合わせ先

株式会社 クイック 経営戦略室 (IR担当)
〒530-0018 大阪市北区小松原町2番4号
TEL 06-6366-0919 E-mail info-kabu@919.jp

株式等に関するマイナンバーお届出のご案内

株式等の税務関係のお手続きに関しましては、マイナンバーのお届出が必要です。
お届出がお済みでない株主様は、お取引のある証券会社等へマイナンバーをお届出下さい。

以下のような株式等のお手続きには、マイナンバーのお届出が義務付けられています

◆株式等の配当金をお受け取りになる場合 ◆単元未満株式の買取請求の買取代金をお受け取りになる場合

マイナンバーのお届出及びお問い合わせ先について

【上場会社の株式等をお持ちの株主様】

証券会社等にて株式等を管理・購入・取引されている場合は、証券会社等へお届出下さい。
お手続き方法等の詳細は、お取引の証券会社等までお問い合わせ下さい。

【未上場会社の株式をお持ちの株主様】

お持ちの株式等の発行会社または株主名簿管理人にお届出下さい。
お手続きの詳細は、株式の発行会社または下記株主名簿管理人までお問い合わせ下さい。

三菱UFJ信託銀行 証券代行部  0120-232-711 三菱UFJ信託銀行 大阪証券代行部  0120-094-777

※当ご案内は、2019年1月時点での情報をもとに作成しています。

Human Resources Solution

 株式会社 クイック


東証一部上場
証券コード:4318

クイックグループ 第39期 株主通信

(2018年4月1日~2019年3月31日)



株主の皆様へ



代表取締役会長 兼 グループCEO
和納勉

第39期決算のご報告

初夏の候、株主の皆様には平素より温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに、第39期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)の株主通信をお届けし決算の概要についてご報告いたします。

39期の国内経済は、企業業績や雇用・所得環境の改善により景気は回復基調が続きましたが、米中貿易摩擦問題や英国のEU離脱問題をはじめとする海外経済への懸念等から、景気の先行きには慎重な見方が必要な状況です。

また、国内の雇用情勢は幅広い業界・職種で人手不足が深刻化しており、これを受けてHRテクノロジーの活用や「働き方改革」による生産性の向上、女性やシニア、海外人材の活用に取り組む企業が増えてきたことが、人材・情報ビジネスを展開する当社グループにとって強い追い風となりました。

この結果、39期は期中の上方修正予想を上回り、9期連続増収増益を果たすとともに、売上高・利益につきましても過去最高を更新することができました。それに伴い株主の皆様への利益還元につきましても、年間配当金を当初予想より4円、前期より7円増配し、過去最高の1株当たり42円とさせていただきます。

40期につきましては、国内各事業の成長に向けて新たな事業領域の開拓や投資を進め、海外事業ではグローバルな人材流動化を見据えた国際間転職をサポートする「クロスボーダーリクルートメント」サービスを推進していくとともに、優秀な人材の採用や育成にも注力することで公表計画の達成を目指してまいります。

当社は、この度、和納勉を代表取締役会長、川口一郎を代表取締役社長とする新経営体制をスタートさせました。これにより将来を見据えた投資や事業展開、さらに事業現場の意志決定をこれまで以上に迅速に進めていくことで、「2030年売上高1,000億円企業」の実現に邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2019年6月

新社長ご挨拶

この度、2019年6月20日付で代表取締役社長に就任し、会長の和納勉と共にクイックの舵取りを担うこととなりました川口一郎です。

「関わった人全てをハッピーに」という経営理念のもと、クイックの未来を社員と力を合わせ創り上げ、株主の皆様をはじめとするステークホルダーの皆様のご期待にお応えしていく所存でございます。

今後とも、なお一層のご指導ならびにご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 **川口 一郎**



第40期(2020年3月期)業績予想/中期計画

2030年 売上高1,000億円企業へ向けた事業・人材への投資により 毎期増収増益及び売上高・利益の過去最高更新を計画

(単位:百万円)	40期	前期比	41期	前期比	42期	前期比
売上高	20,940	9.2%増	23,260	11.1%増	26,170	12.5%増
営業利益	2,920	13.1%増	3,270	12.0%増	3,930	20.2%増
経常利益	2,950	4.7%増	3,300	11.9%増	3,960	20.0%増
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,995	1.5%増	2,228	11.7%増	2,674	20.0%増

(株)クイック

採用コミュニケーションのノウハウや採用支援事例、セミナー情報を紹介する『採用サロン』オープン

2018年11月、企業人事の方々向けの情報サイト『採用サロン』(https://saiyo-salon.jp/)をオープンしました。当社独自の採用支援プログラム『採活力®』を活用した事例紹介ページや、近年注目されているIndeed、Google for jobs等のHRサービス、また社会環境に伴う採用活動の変化といった大局的な記事まで幅広いコンテンツを発信しています。



(株)カラフルカンパニー

『富山情報』創刊1,000号を記念したイベント「富山情報カラフルフェスタ」を開催

富山市を中心に毎週14万部発行している無料戸別配布の生活情報誌『富山情報』が、2018年10月24日号にて創刊1,000号を迎え、これを記念した初のイベント「富山情報カラフルフェスタ」を開催しました。当日はお子様連れのファミリーを中心に若いカップルから年配のご夫婦まで老若男女約3,000名に地元富山の魅力を実感いただき、「楽しかった」「また開催してほしい」等の声をいただく等、ご来場の方々、出展された皆様ともに満足度の高いイベントとなりました。



英国ケンブリッジ大学大学院入学生を対象とした奨学金制度「クイック=ジャパンアンドザワールド大学院奨学金制度」創設

2019年3月、英国ケンブリッジ大学大学院での日本学研究を希望する学生を支援すべく、同大学、同大学奨学金プログラム統括機関との三者間で、奨学金制度「クイック=ジャパンアンドザワールド大学院奨学金制度」を創設しました。

世界屈指の教育・研究環境とされる同大学での日本学研究を志す学生を支援することで、優秀な人材の育成や同大学の日本学研究の発展へ寄与するとともに、同大学内及び英国国内での当社グループの認知度向上を図ります。



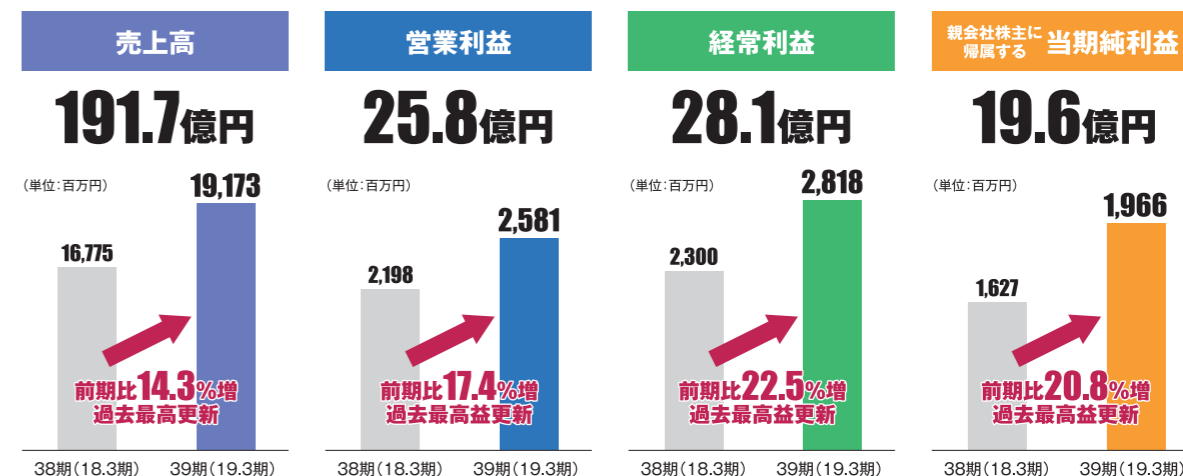
『結婚SANKAナビ』を全面リニューアルし、新たにWebメディア『結婚SANKA』を立ち上げ

2018年12月、北陸のプライダル情報誌『結婚SANKA』の掲載情報を発信する補完メディア『結婚SANKAナビ』を全面リニューアルし、Webメディア『結婚SANKA』(https://kekkonsanka.com/)を立ち上げ、情報誌である『結婚SANKA』をその補完メディアとする形へとビジネスモデルを大きく転換しました。インターネットでの情報収集が主流である現状を反映して、既にWebからの反響が情報誌からの反響を上回っている等、今後の成長にも大きく期待ができる状況となっています。



人材サービス事業が業績を牽引し 9期連続増収増益を達成!

売上・利益とも2桁成長し、過去最高を更新!! 期中の修正計画も達成!



第39期決算説明会資料・Q&Aをコーポレートサイトに掲載しています

2019年5月9日・10日に開催しました、第39期決算説明会にて使用しました決算説明会資料及び説明会当日の機関投資家やアナリスト等との質疑応答の一部を、当社コーポレートサイトのIR情報ページ内に掲載しています。39期業績に関する分析の他、40期以降の業績予想や各事業の方向性等、当社へのご理解を深めていただくための参考資料としてご活用下さい。

■決算説明会資料



<https://919.jp/ir/briefing/>
(IR情報トップ>IRライブラリ>決算説明会資料)

■決算説明会Q&Aページ



<https://919.jp/ir/qa.php>
(IR情報トップ>IRライブラリ>決算説明会Q&A)

セグメント別状況

人材サービス事業 売上高 11,499百万円(前年同期比16.0%増) / 営業利益 1,984百万円(同14.3%増)

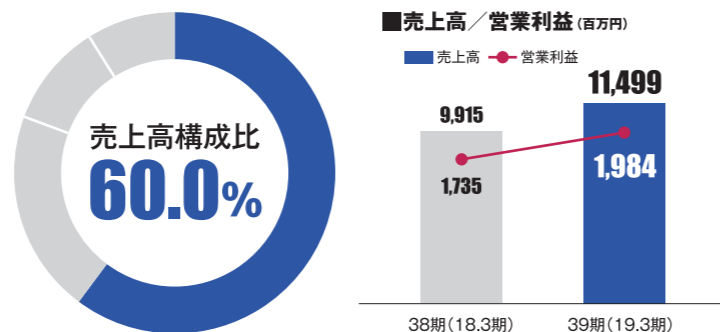
■人材紹介

建設・土木分野や製造分野等での各社の採用ニーズ、そして病院や介護施設をはじめとする医療施設等での看護師採用ニーズともに旺盛な状況が続いており、一般企業向け専門職・技術職の人材紹介、看護師紹介の売上高はともに順調に拡大しました。

こうした中、競合他社との登録者獲得競争に加え、採用手法の多様化に伴う新たな採用サービスとして求人検索エンジンが台頭してくる等、競争環境はますます激しさを増してきておりますが、効果的なプロモーションやサイト運営、サービス拡充、さらにはきめ細かな登録者対応等を通じて、競合他社との差別化やブランド浸透、登録者満足度の向上に取り組みました。

■人材派遣・紹介予定派遣・業務請負等

医療・福祉分野のスタッフ派遣や保育士派遣が好調だったことに加え、雇用情勢の改善に伴う人手不足により、正社員や派遣等の雇用形態に関わらずフルタイムで勤務できる人材の採用については依然として難易度の高い状況が続いていることから、オフィスワークやIT・Web関連職種を中心にパートタイム派遣の業績も堅調に推移しました。

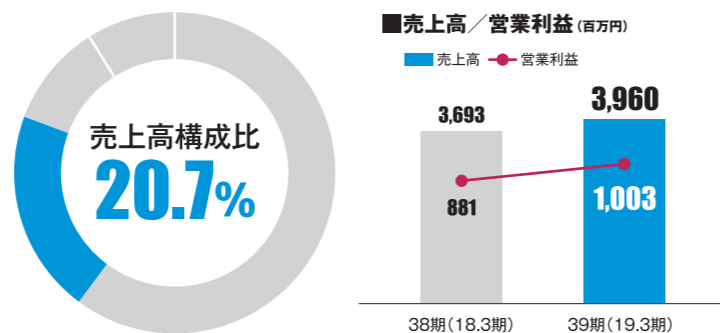


リクルーティング事業 売上高 3,960百万円(前年同期比7.2%増) / 営業利益 1,003百万円(同13.8%増)

幅広い分野で深刻な人手不足が続く中、中途採用領域では派遣登録スタッフの求人広告の取り扱いが好調だったことに加え、正社員やアルバイト・パートに関する求人広告の取り扱いも堅調でした。

また、新卒採用領域についても、引き続き学生優位の売り手市場が続いていることから、2019年3月より販売を開始した2020年3月卒業予定の大学生向け新卒採用広告や合同説明会等のイベント出展に関する取り扱いが拡大する等、堅調に推移しました。

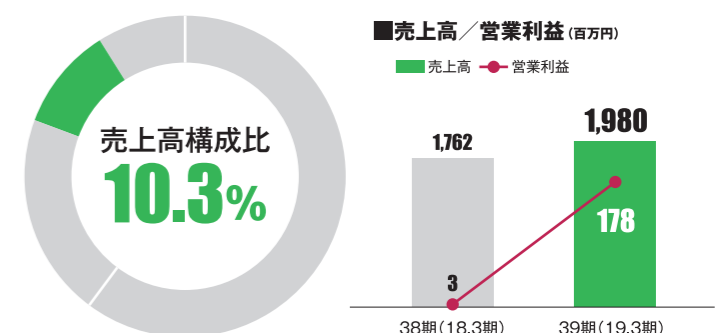
さらに、顧客企業の採用サイト及び採用広告の効果を向上させるためのコンサルティング商品や採用業務の一部を代行する人事業務請負サービス、研修、適性検査等の取り扱いも順調に推移しました。



情報出版事業 売上高 1,980百万円(前年同期比12.4%増) / 営業利益 178百万円(同52.4倍)

金沢市を中心に無料戸別配布を行う「金沢情報」が3月に発行した「春の特大号」で単号の過去最高売上高を更新した他、今期新たに創刊した「高岡情報」の増収貢献等により生活情報誌が堅調に推移しました。

また、高岡エリアへの進出や価格改定により折り込みチラシ等のポスティングサービスが順調に推移したことに加え、「ココカラ。」ブランドで展開するコンシェルジュサービスも転職領域を中心に、家づくり、プライダルと全ての領域で業績が拡大しました。



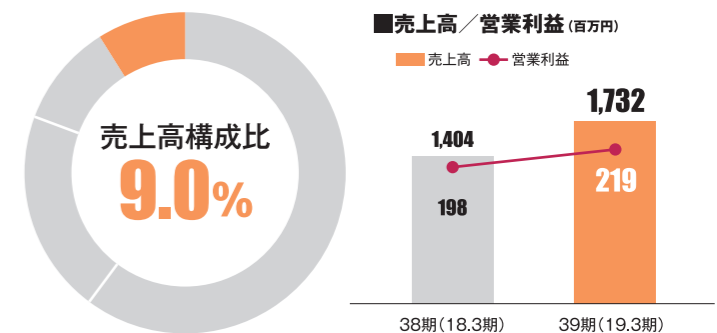
その他 売上高 1,732百万円(前年同期比23.4%増) / 営業利益 219百万円(同10.8%増)

■ネット関連事業

企業の人手不足やHRテクノロジーを活用した人事労務関連サービスの出現、働き方改革関連法施行等を背景に、人材採用や育成、定着、福利厚生等の充実、生産性の改善といった企業の人事戦略をサポートするHRソリューションビジネスへの関心は高まっており、人事サービス業界各社のプロモーションニーズも旺盛なことから、人事・労務に関する情報ポータルサイト「日本の人事部」の広告収入が順調に拡大しました。

■海外事業

QUICK USA, Inc.は、外国人の就労ビザ取得の厳格化が続く中、求職者・採用企業双方へのきめ細かな対応や取引条件の改善等により、人材紹介が順調に拡大しました。上海クイック有限公司は、中国国内の景気が停滞する中、優秀な人材の獲得や育成等の潜在ニーズや人事関連規則や制度改定等のニーズをつかみ、人事労務及び人材採用コンサルティングの業績が拡大しました。QUICK GLOBAL MEXICO, S.A. DE C.V. は、日本語とスペイン語のバイリンガルを中心に登録者獲得強化に取り組み、通訳や営業職等の人材紹介が堅調に推移しました。Centre People Appointments Ltdは、英国のEU離脱問題の先行きが不透明な中、営業体制の強化やWebを活用した登録者獲得強化等により、人材紹介及び人材派遣が順調に推移しました。QUICK VIETNAM CO., LTD.は、建設業界やアパレル業界等の採用ニーズが旺盛な分野での人材採用支援サービスが好調でした。また、(株)クイック・グローバルは、これら海外各社の登録者獲得支援や海外赴任前研修等、海外事業の拡大に向けた事業支援に取り組みました。



連結決算概要

▶ 連結貸借対照表 (百万円)

	39期 (2019年3月31日)	38期 (2018年3月31日)	増減額
【資産の部】			
流動資産	9,045	7,421	1,623
固定資産	3,546	3,029	517
有形固定資産	1,261	984	277 ①
無形固定資産	361	342	19
投資その他の資産	1,924	1,703	221 ②
資産合計	12,592	10,451	2,141
【負債の部】			
流動負債	4,070	3,320	750 ③
固定負債	163	154	9
負債合計	4,233	3,474	759
【純資産の部】			
株主資本	7,696	6,363	1,333 ④
その他の包括利益累計額合計	660	601	59
非支配株主持分	1	12	△ 10
純資産合計	8,358	6,977	1,381
負債純資産合計	12,592	10,451	2,141

▶ 連結損益計算書 (百万円)

	39期 (2018年4月1日～ 2019年3月31日)	38期 (2017年4月1日～ 2018年3月31日)	増減額
売上高	19,173	16,775	2,398 ⑤
売上原価	7,531	7,026	504
売上総利益	11,641	9,748	1,893
販売費及び一般管理費	9,060	7,549	1,510 ⑥
営業利益	2,581	2,198	382
営業外収益	241	107	134 ⑦
営業外費用	4	5	△ 0
経常利益	2,818	2,300	517
特別利益	—	0	△ 0
特別損失	2	26	△ 23
税金等調整前当期純利益	2,815	2,275	540
法人税等合計	849	646	202
当期純利益	1,966	1,628	338
非支配株主に帰属する 当期純利益	0	1	△ 0
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,966	1,627	338

▶ 連結キャッシュ・フロー計算書 (百万円)

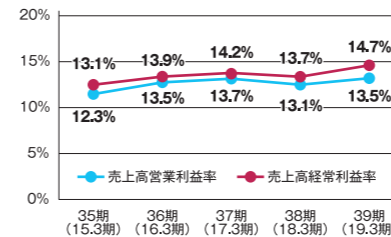
	39期 (2018年4月1日～ 2019年3月31日)	38期 (2017年4月1日～ 2018年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,354	1,432 ⑧
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 332	△ 490 ⑨
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 746	△ 634 ⑩
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 7	2
現金及び現金同等物の増加額	1,268	310
現金及び現金同等物の期首残高	5,014	4,639
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	51	65
現金及び現金同等物の期末残高	6,334	5,014

Point ポイント解説

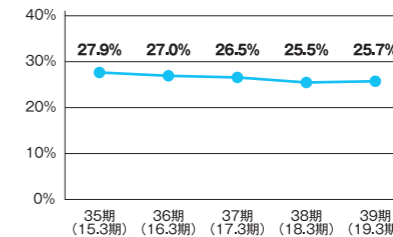
- ⑧ 法人税等の支払い621百万円、敷金及び保証金の増加115百万円等により資金が減少しましたが、税金等調整前当期純利益の計上2,815百万円等により資金が増加しました。
- ⑨ 主な要因として、固定資産の取得による支出326百万円があります。
- ⑩ 主な要因として、配当金の支払い695百万円、Centre People Appointments Ltdの株式取得(第2回)による支出42百万円があります。

▶ 主要な経営指標等の推移

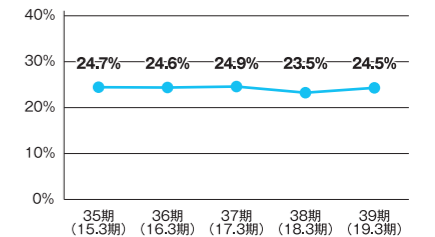
■売上高営業利益率・経常利益率



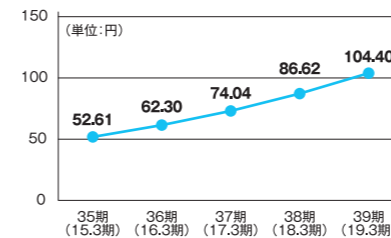
■自己資本当期純利益率(ROE)



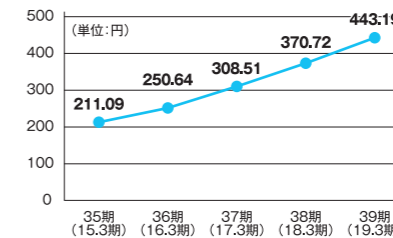
■総資産経常利益率(ROA) (※1)



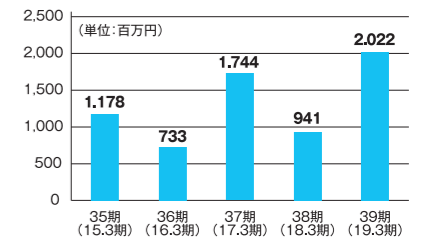
■1株当たり当期純利益(EPS)



■1株当たり純資産(BPS)



■フリー・キャッシュ・フロー (※2)



Point ポイント解説

- ① 主な要因として、2018年10月に開園した『こぐまの森保育園 箕面園』建設に伴う固定資産の取得があります。
- ② 東京本社のオフィス増床等に伴う敷金の増加115百万円、保有する投資有価証券の評価額の上昇等によりです。
- ③ 業績拡大に伴う未払法人税等の増加304百万円、賞与引当金・役員賞与引当金の増加178百万円等があります。
- ④ 親会社株主に帰属する当期純利益1,966百万円の計上及び剰余金の配当△696百万円等によりです。
- ⑤ 主力の人材サービス事業をはじめ、今期よりQUICK VIETNAM, CO.,LTD.等が新たに連結対象に加わった海外事業等、全ての事業が増収となったことにより、売上高が大きく拡大しました。
- ⑥ 人員増等に伴う人件費の増加1,121百万円その他、オフィス増床・移転等に伴う地代家賃の増加102百万円、オフィスレイアウト変更時の消耗品購入等による消耗品費の増加67百万円、採用強化に伴う採用費の増加26百万円等によりです。
- ⑦ 主な要因として、(株)ワークプロジェクトの「こぐまの森保育園 箕面園」開園に伴う助成金収入198百万円があります。

(※1) 39期から「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」等を適用しており、38期の主要な経営指標等は、当該会計基準等を選んで適用して算出しています

(※2) フリー・キャッシュ・フロー = 営業活動によるキャッシュ・フロー + 投資活動によるキャッシュ・フロー

株主還元

▶ 株主優待制度について

5,000株以上保有の株主様向け優待内容を一部見直し、金沢箔工芸品を当社選定の日本各地の工芸品・特産品に

当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主様に長期的に当社株式を保有していただけるよう、当社では以下の通り株主優待制度を実施しています。

これにつきまして、前期末より、5,000株以上を保有する株主様に金沢箔工芸品をお届けすることとしていましたが、より多くの土地の魅力的な品物をお届けできるよう、当社選定の日本各地の工芸品または特産品へ変更いたしました。写真は、5,000株以上を保有の株主様に本年お届けを予定している五箇山和紙スタンドです。



※趣のある和紙製ミニスタンドです

保有株式数	継続保有期間3年未満の株主様	継続保有期間3年以上の株主様(※)
100株以上500株未満	クオカード 500円分	クオカード 1,000円分
500株以上1,000株未満	クオカード 1,000円分	クオカード 2,000円分
1,000株以上5,000株未満	クオカード 2,000円分	クオカード 4,000円分または4,000円相当の北海道特産品
5,000株以上	・クオカード 2,000円分 ・当社が選定する日本各地の工芸品または特産品	・クオカード4,000円分または4,000円相当の北海道特産品 ・当社が選定する日本各地の工芸品または特産品

(※)継続保有期間3年以上の株主様とは、毎年3月31日(判定日)から遡って、同一株主番号で6回以上連続して3月31日及び9月30日の株主名簿に記載または記録されている株主様といたします。また、判定日以前の保有株式数に関わらず、判定日の株主名簿に記載または記録されている保有株式数に応じて、長期保有優遇制度を適用いたします。

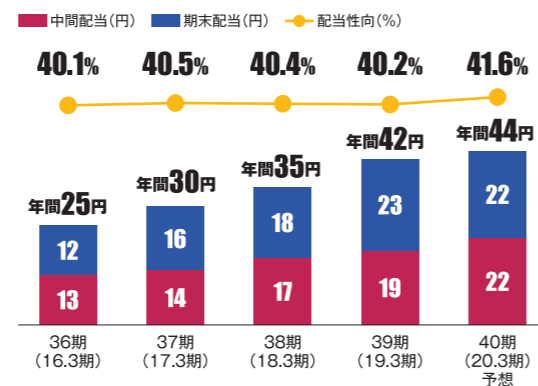
▶ 配当金について

39期の1株当たり年間配当金は過去最高を更新、連続増配は8期目に!!

39期 1株当たり年間配当金
42円 期首予想比**4円増配** 前期比**7円増配**

40期 1株当たり年間配当金予想
44円(中間22円、期末22円) 前期比**2円増配**

■ 1株当たり年間配当金の推移



Information

▶ 会社の株式に関する事項 (2019年3月31日現在)

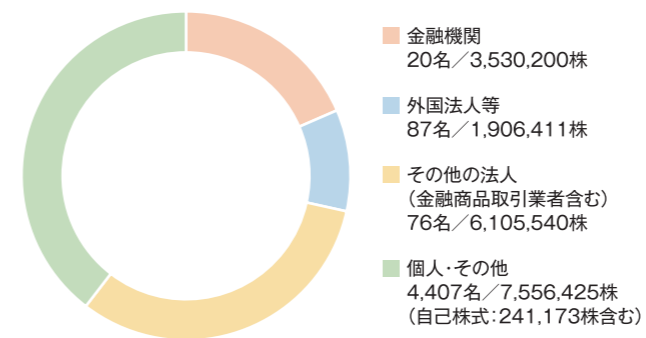
発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	19,098,576株 (自己株式241,173株を含む)
株主数	4,590名

▶ 大株主の状況 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
有限会社アトムプランニング	5,088,416株	26.98%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	881,900株	4.67%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	852,900株	4.52%
和納 勉	562,552株	2.98%
中島 宣明	556,804株	2.95%
株式会社三菱UFJ銀行	378,000株	2.00%
クイック従業員持株会	354,112株	1.87%
BNYMSANV RE BNYMSANVDUB RE YUKI ASIA	310,300株	1.64%
林 城	287,100株	1.52%
株式会社リクルート	280,000株	1.48%

※持株比率は、自己株式(241,173株)を控除して計算しております

▶ 所有者別株式分布 (2019年3月31日現在)



▶ 会社データ (2019年3月31日現在)

商号	株式会社クイック
設立	1980年9月
事業内容	総合人材サービス業
資本金	3億5,131万円
従業員	1,003名(外、平均臨時雇用者数133名)
所在地	〒530-0018 大阪市北区小松原町2番4号
連絡先	TEL/06-6366-0919 FAX/06-6366-0921
グループ事業所	大阪、東京、名古屋、横浜、神戸、金沢、富山、高岡、福井、新潟、仙台、NY、LA、上海、ホーチミン、アグアスカリエンテス、ケレタロ、ロンドン他
連結子会社	株式会社アイ・キュー 株式会社カラフルカンパニー 株式会社キャリアシステム 株式会社ワークプロジェクト 株式会社クイック・グローバル QUICK USA, Inc. 上海クイック有限公司 QUICK GLOBAL MEXICO,S.A. DE C.V. Centre People Appointments Ltd QUICK VIETNAM CO., LTD.

▶ 役員の状況 (2019年6月20日現在)

代表取締役会長	和納 勉
代表取締役社長	川口 一郎
取締役副会長	中島 宣明
取締役執行役員	中井 義貴
取締役執行役員	横田 勇夫
取締役執行役員	平田 安彦
取締役執行役員	林 城
社外取締役	木村 昭
社外取締役	中居 成子
社外監査役(常勤)	河野 俊博
社外監査役	村尾 考英
社外監査役	斉藤 誠